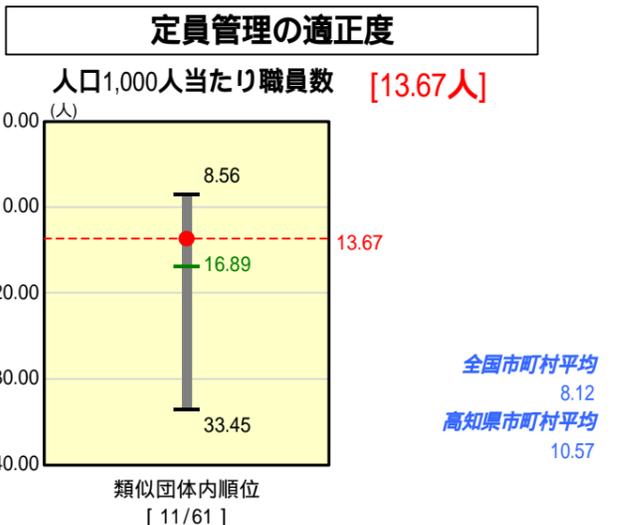
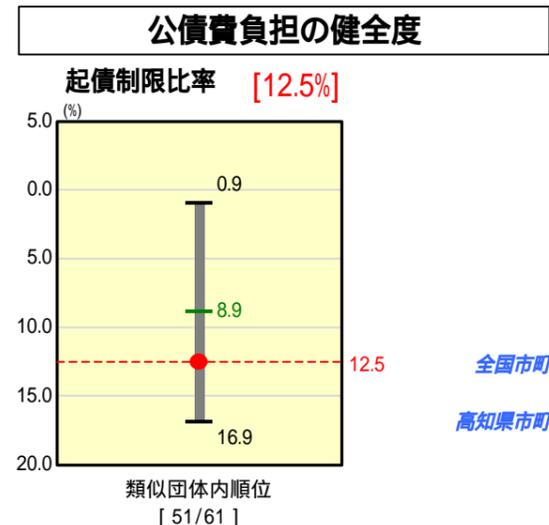
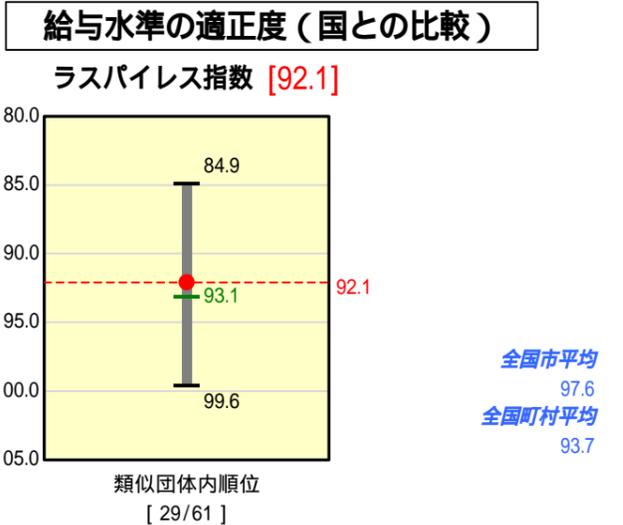
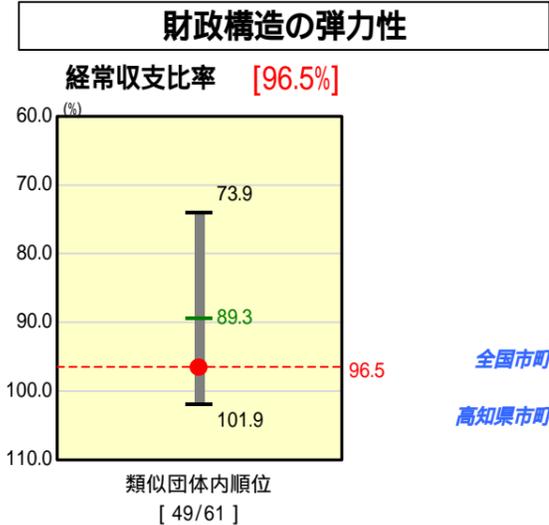
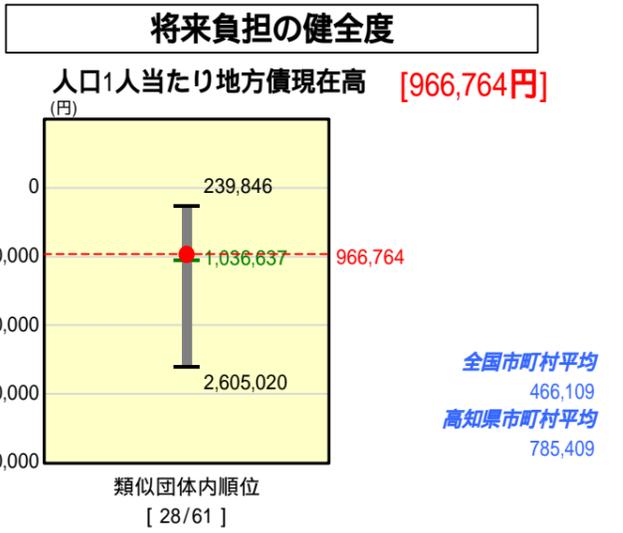
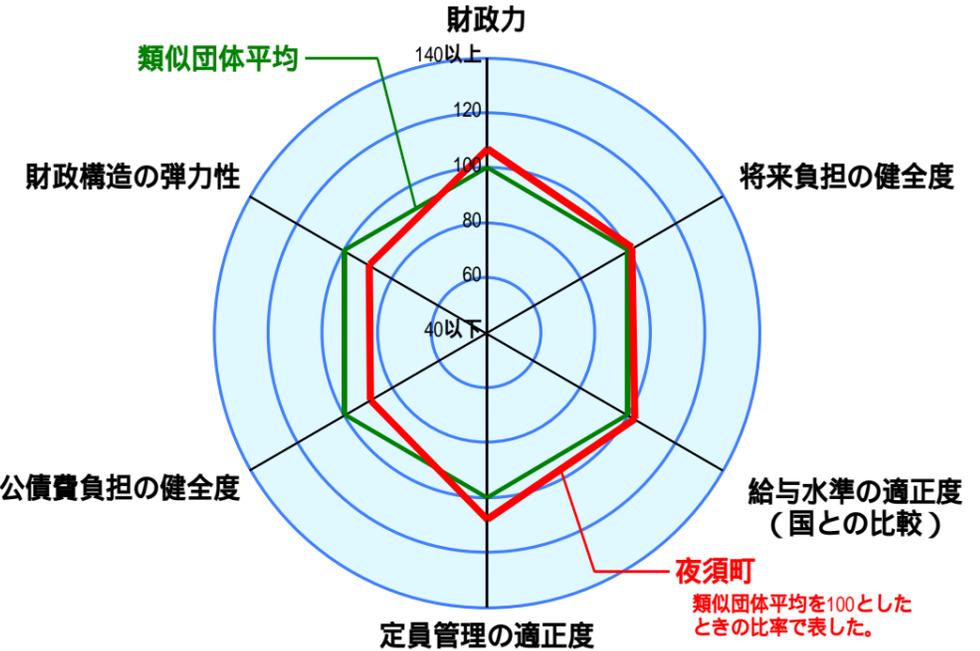
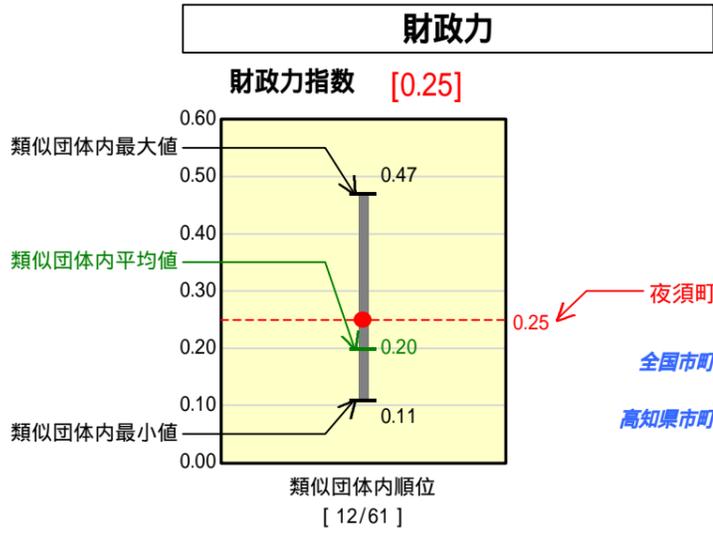


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

高知県 夜須町

人口	4,389人(H17.3.31現在)
面積	39.07 km ²
歳入総額	2,311,387千円
歳出総額	2,254,253千円
実質収支	41,417千円



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

【財政力指数】
 ・財政力指数は過去10年では0.23から0.25までの間で推移しているが自主財源の中心となる税収は減収一途であり、指数の変化が少ないのは需要額の算定(係数、需要額単価)が同様に減少しているためであり、内情はさらに厳しくなっている。

【経常収支比率】
 ・6.8ポイント上昇し96.5%となり、類似団体平均値を大きく上回っている。悪化の原因としては、下水道事業特別会計や老人保健特別会計等への繰出金が5.9ポイント上昇したことと国の構造改革による普通交付税、臨時財政対策債の削減が主要因となっている。行財政改革を平成9年度から励行し、歳出削減には成果を挙げてきたところだが、経常収支比率を下げるには至っていない。

【起債制限比率】
 ・平成11年度に発行した国体関連の元金償還が始まった平成14年度から12%を超えている。公債費充当一般財源は償還額が現在ピークにあり、今後僅かながら下がり続けるため、起債の新規発行のバランスをとり、減少に努める。

【人口1人当たり地方債現在高】
 ・類似団体の平均値よりやや少ない位置にある。今後、起債の発行額と償還金のバランスをとることにより維持若しくは減少させる。

【ラスパイレス指数】
 ・類似団体の平均値より1ポイント少ない。平成16年度より一般職の職員給を一律3%、管理職特別手当、特別職報酬などをカットし、現在の92.1%となった。

【人口1,000人当たり職員数】
 ・類似団体平均値より約3人少ない。機構改革や事務の効率化を念頭に改革を進め住民サービスの維持向上と職員福利を両立させたい。